

進めてます!自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かなくらしを支えるため、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。

本年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。



佐賀県産の高品質な生乳だけをつかった 「JA牛乳 さが生まれ」を保育園に贈呈

(牛乳消費拡大運動の実施)

～農業者の所得増大や地域活性化を目指し活動中!!～

JAからつ畜産部は、酪農への興味関心をもってもらい、健康で元気な体作りを目的に毎年、県産牛乳の消費拡大運動を実施しています。中でも、JAからつ管内の酪農婦人部等と連携し、保育園や幼稚園での「牛乳ができるまでのミニ講座&贈呈活動」は大好評です。園児たちは、ホルスタイン牛の着ぐるみに身を包んだJA職員や縦50cm横70cmほどの子牛のぬいぐるみに目を輝かせ、試飲も含めて楽しく学んでいます。今後も、生産者や関係機関と連携し、安全安心な100%国産牛乳をPRし、農業者の所得増大や地域活性化をすすめていきます。

